

「第七中学校校舎新築その他工事」 工事説明会

令和8(2026)年8月20日（木）

中野区総務部施設課
中野区教育委員会事務局子ども教育施設課

■目次

<ご挨拶>

この度、第七中学校校舎新築その他工事に着手する運びとなりました。

近隣の皆様の安全、日常生活への支障を最小限に抑える事を念頭に置き、万全の計画を以って工事に臨む所存でございます。

皆様には、何かとご迷惑をおかけする事もございますが、本工事に対する格別のご理解とご協力を賜ります様、宜しくお願い申し上げます。

<目 次>

- | | |
|---------------|------------------|
| ■ご挨拶・目次 | ■工事概要（解体工事） |
| ■これまでの説明会について | ■解体工事方法（圧砕工法） |
| ■工事概要 | ■解体工事方法（アスベスト撤去） |
| ■建物概要（新築工事） | ■搬出入計画 |
| ■配置図（新築工事） | ■仮設計画（解体工事・新築工事） |
| ■鳥観図 | ■仮設物（参考） |
| ■作業時間等 | ■家屋調査 |
| ■工事全体工程表 | ■安全管理等 |
| ■工事車両・重機（参考） | ■問い合わせ先 |

■これまでの説明会について

日時	説明会	内容
令和5(2023)年11月 (2回)	第七中学校校舎等整備基本構想・ 基本計画（案）に係る説明会	新校舎整備の基本となる 考え方の説明
令和6(2024)年11月 (2回)	第七中学校校舎等整備基本設計（案） に係る説明会	新校舎の配置、各階平面図・ 断面図等の説明
令和7(2025)年5月	第七中学校校舎新築その他工事の 建築計画についての説明会	建築計画の概要、新校舎 による日影範囲の説明
令和8(2026)年8月 (本説明会)	第七中学校校舎新築その他工事の 工事説明会	既存校舎等の解体工事及び 新校舎の新築工事についての 説明

■工事概要

□ 工 事 件 名：第七中学校校舎新築その他工事

□ 工 事 場 所：中野区江古田二丁目9番11号（住居表示）

□ 工 事 期 間：令和8（2026）年7月17日～令和11（2029）年6月15日
（工事着手は令和8（2026）年8月下旬予定）

開 校・・・令和11（2029）年9月（予定）

□ 施 工 者：建 築 ナカノフドー・小河原・進藤建設共同企業体

代表者・・・株式会社ナカノフドー建設

住 所・・・東京都千代田区九段北四丁目2番28号

：電気設備 未定（令和8（2026）年10月中旬決定予定）

：機械設備 未定（令和8（2026）年10月中旬決定予定）

□ 現 場 代 理 人：株式会社ナカノフドー建設 金井 譲士（かない じょうじ）

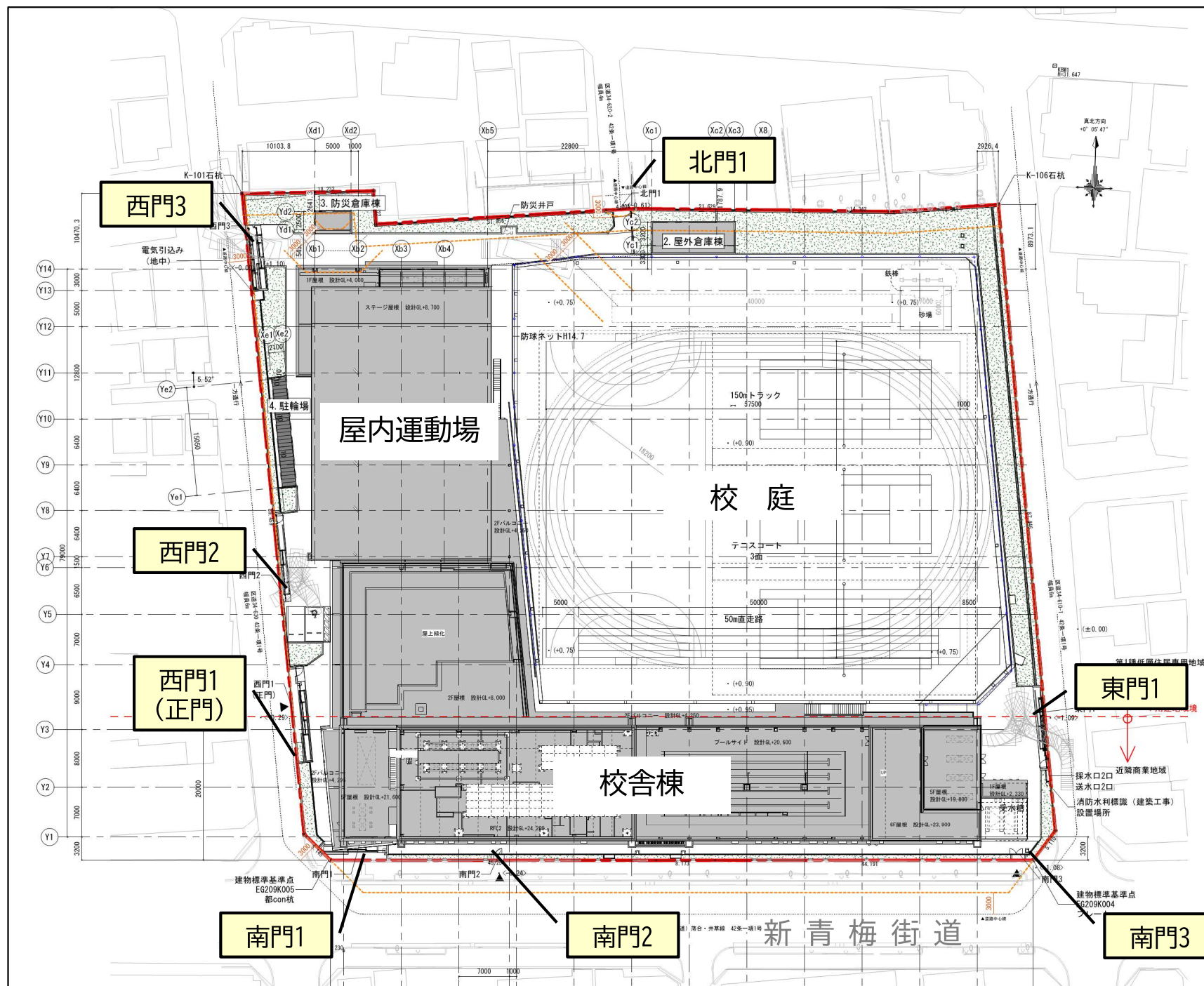
□ 連 絡 先：03-5942-4140（現場事務所）

□ 設計者・監理者：株式会社 安井建築設計事務所 東京事務所

■建物概要（新築工事）

- 用 途：中学校
- 構 造：鉄骨造（一部鉄筋コンクリート造）
- 階 数：地上6階建て（最高高さ24.9m）
- 敷地面積：9,462.58m²
- 建築面積：3,293.31m²
- 延床面積：9,856.20m²
- 附 属 棟：屋外倉庫棟、防災倉庫、駐輪場

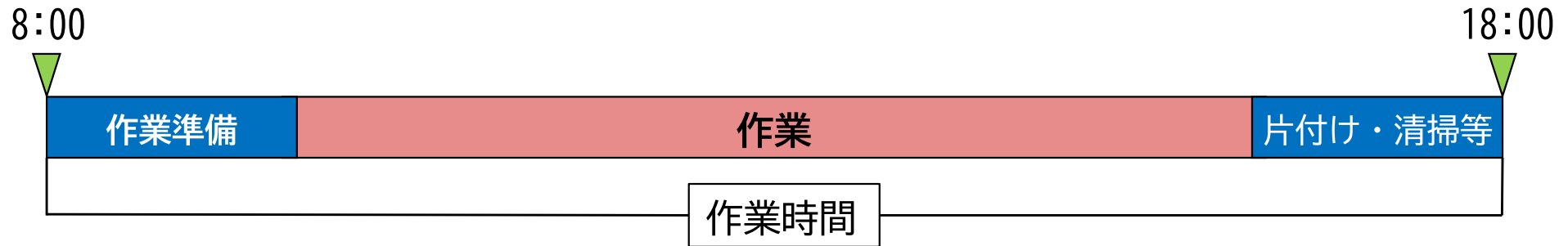
■配置図（新築工事）



■鳥瞰図（イメージ図）



■作業時間等



① 作業時間は原則として、作業準備、片付け・清掃等を含め8時から18時までです。

② 土曜日・日曜日・祝日及び休日は、原則として工事を行いません。

※ただし、以下の様な工事の特性上やむを得ない場合は、例外として、

土曜日・日曜日・祝日及び休日を含む作業時間外に作業を行う場合があります。

- ・ 台風、地震等の自然災害、緊急時で保安上作業が必要な場合
- ・ 杭、コンクリート打設、鉄骨工事等、作業が途中で中断出来ない場合
- ・ 警察等の指導や、交通渋滞など諸般の事情で重機の搬出入等に制限がある場合
- ・ 工事の工程上やむを得ない場合で、騒音の伴わない作業に限る場合

③ 時間外作業がある場合（緊急対応を除く）は、事前に工事看板等にてお知らせします。

■工事全体工程表

工 程	令和8(2026)年					令和9(2027)年												令和10(2028)年												令和11(2029)年					
	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6
準備工事・家屋調査																																			
既存校舎棟解体工事																																			
山留・杭工事																																			
掘削・基礎躯体工事																																			
地上躯体工事（鉄骨）																																			
内外装工事																																			
外構・グラウンド工事																																			
検査・家屋調査 しゅん工																																			

※搬出入車両(一日当たり)で特に台数が多いのは、解体工事では躯体解体材の搬出時で最大50台程度、新築工事では山留・杭及び掘削・基礎躯体工事時で最大80台程度を予定しています。

■工事車両および重機（参考）

搬入・搬出には大型車両を使用する予定です。

工事車両搬出入日は交通誘導員を各所に配置し、近隣の皆様の安全確保に努めます。



車両名:大型ダンプ車
資材・廃材を運搬する際に
使用します。



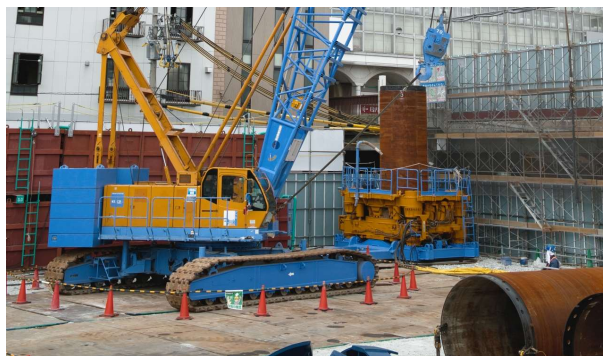
車両名:大型トレーラー
重機や長物の資材を載せて
運搬する際に使用します。



車両名:コンクリートミキサー車
生コンクリート打設時、生コンク
リート運搬に使用します。



車両名:バックホウ
躯体解体や掘削する際に使用します。



車両名:クローラーレーン車
鉄骨の建て方や資材を荷揚げする際に
使用します。



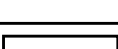
車両名:ラフテレーンクレーン車
資材を荷揚げする際に使用します。

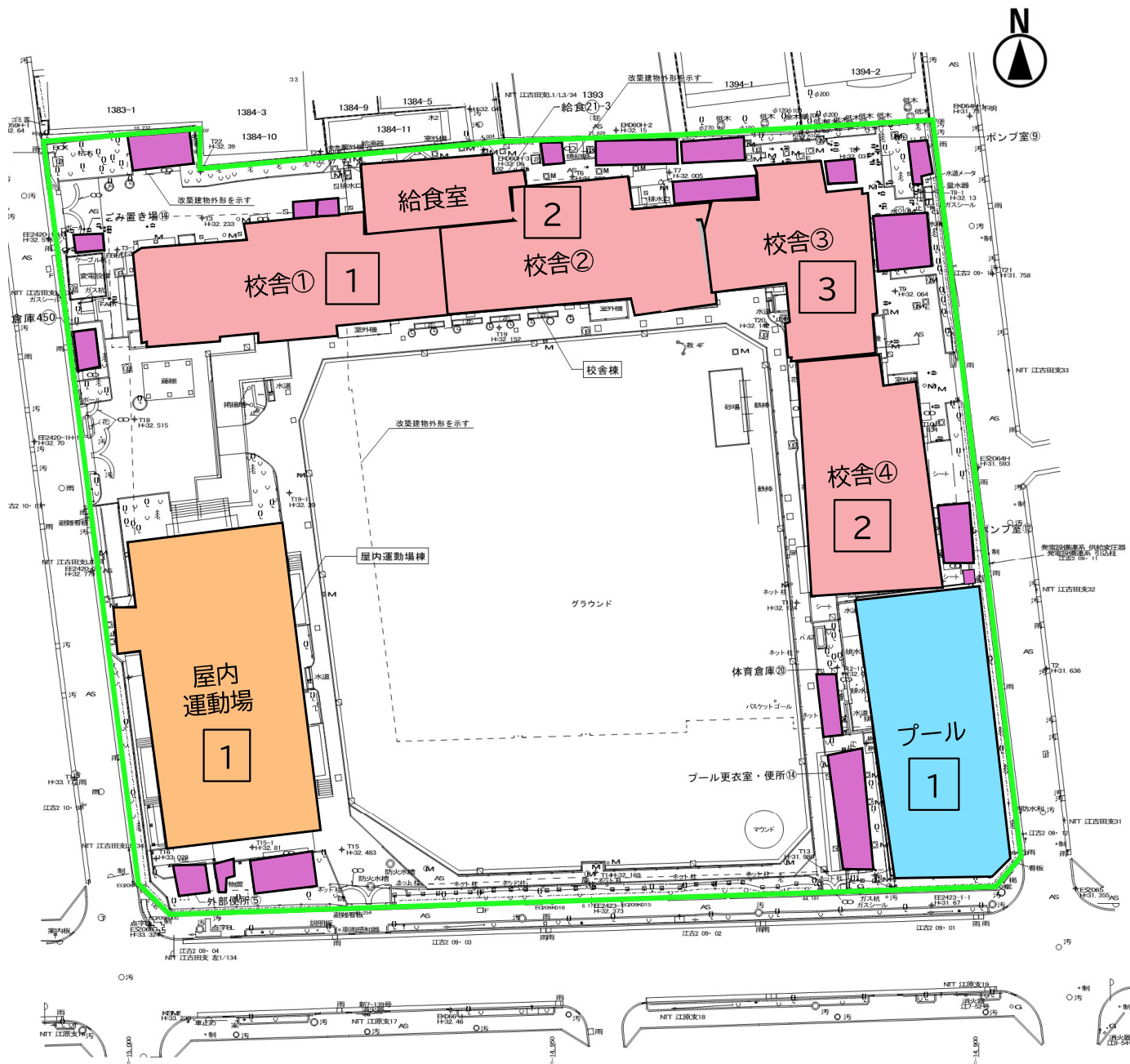
■工事概要（解体工事）

解体工事範囲

敷地面積 : 約9,462㎡

- ①校舎 : 鉄筋コンクリート造4階建て
・・・約5,342㎡
- ②屋内運動場 : 鉄骨造2階建て
・・・約734㎡
- ③その他プール、倉庫等附属建築物
及び工作物(受水槽等含む)
- ④外構工作物・樹木伐採抜根
- ⑤電気設備解体
- ⑥機械設備解体

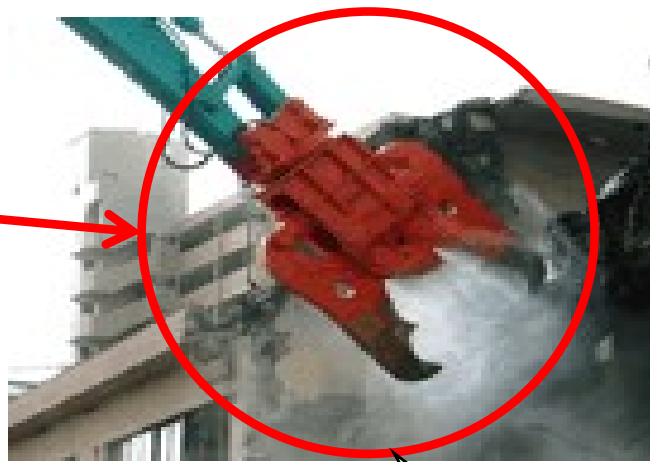
	校舎
	屋内運動場
	プール
	倉庫等の附属建築物 建物以外の工作物(物置等)
	堀・フェンス等の工作物
	グラウンド・路盤・樹木等の外構
	解体の順番を示す



■解体工事方法（圧砕工法）



散水による粉塵飛散抑制



圧砕機

・原則、圧砕工法で行い、騒音・振動の低減に努めます。

・圧砕工法とは、圧砕機により、コンクリートを砕くように解体を行います。（ブレーカー工法より低騒音・低振動）



圧砕機



低騒音型重機

・低騒音型の機器を使用し騒音の低減に努めます。

・散水により粉塵の飛散抑制に努めます。

■解体工事方法（アスベスト撤去）

発じん性・飛散危険度		建材の種類	廃棄物取扱い	今回解体工事におけるアスベスト対象建材
レベル	1	アスベスト含有吹付材 ・吹付けアスベスト ・アスベスト含有吹付けロックウール ・アスベスト吹付けバーミキュライトなど	特別管理産業廃棄物	無し
	2	アスベスト含有耐火被覆材 ・アスベスト含有けい酸カルシウム保温材 ・アスベスト保温材 ・屋根用折半裏アスベスト断熱材など		・外壁ケイカル板（プール更衣室） ・断熱材（焼却炉） ・配管：アスベスト保温材
	3	アスベスト含有成形板等 ・スレート波板 ・石膏ボード ・ビニル床タイルなど	産業廃棄物	・天井：ケイカル板、吹付塗材 ・床：塩ビシート、アスファルト防水、プラタイル ・壁：モルタル塗材、吹付塗材、サイディング板、フレキシブル板 ・外壁：スレートボード（鉄骨下地）、リシン吹付 ・煙突：セメント円筒管



【床】ビニルシート



【天井】ケイカル板



【煙突】セメント円筒管

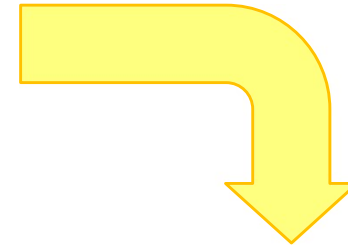
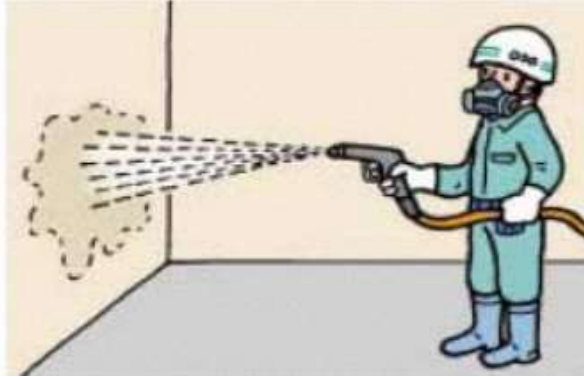


【配管】保温材

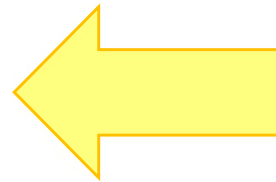
■解体工事方法（アスベスト撤去）

成形板の撤去

①飛散防止材等を散布し、湿潤します。



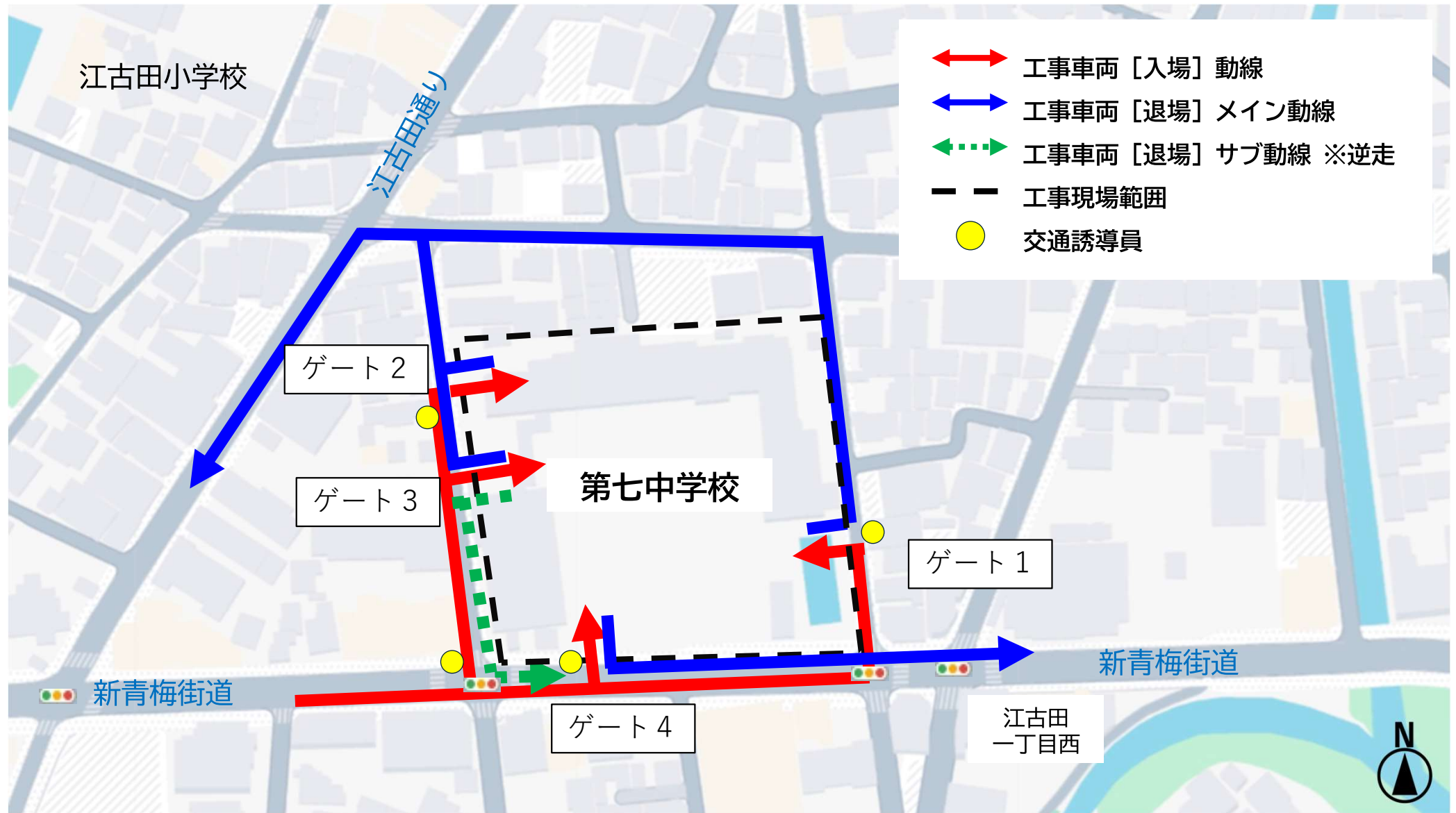
②建材をできるだけ原形のまま除去します。



③飛散防止対策をし、安定型処分場で処分します。



■搬出入計画

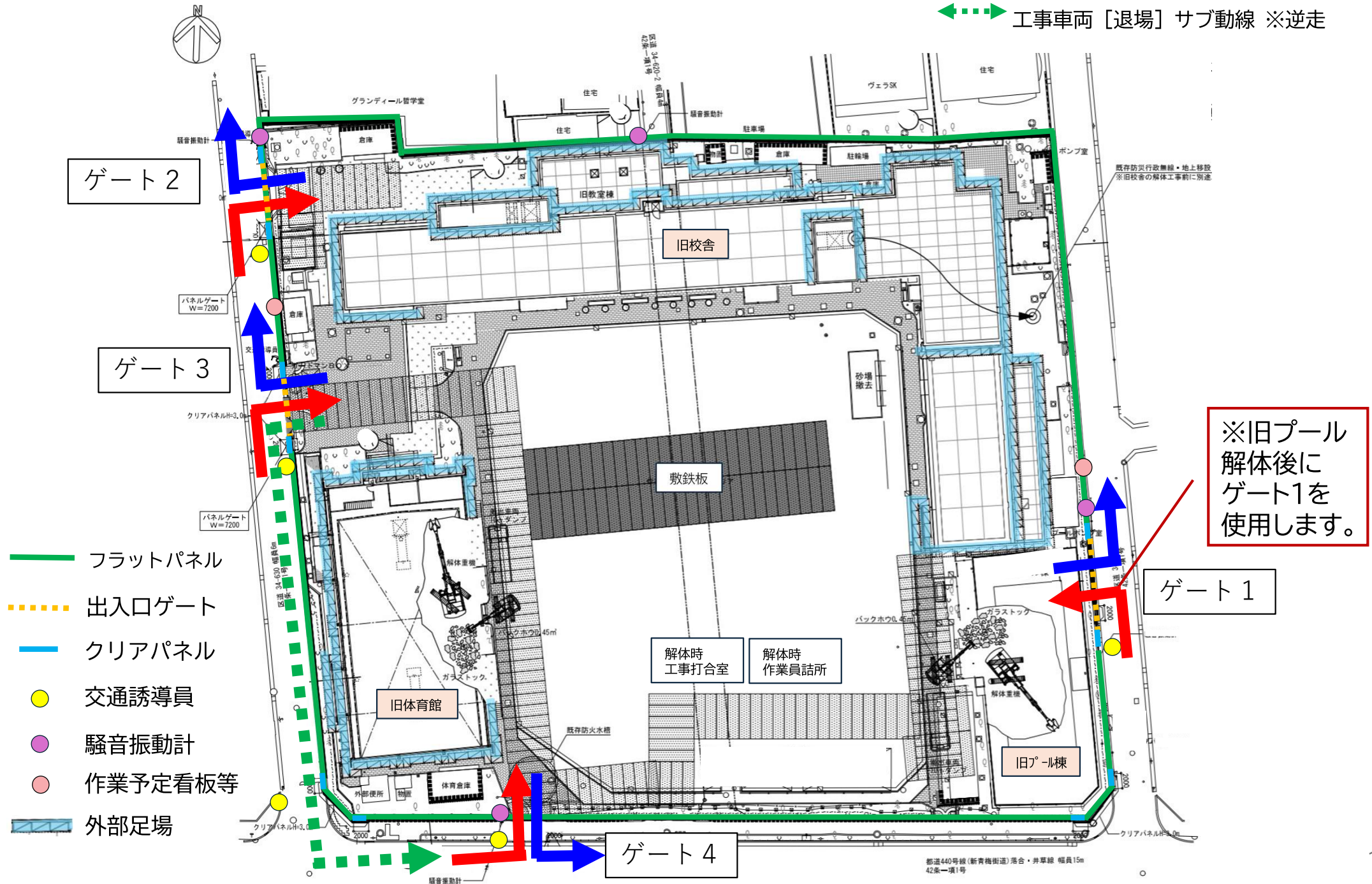


※解体工事と新築工事では入場・退場(搬出入)の出入り口が変わります。

※サブ動線(緑色)は、大型重機等がメイン動線(青色)にて退場出来ない場合に使用する動線になります。

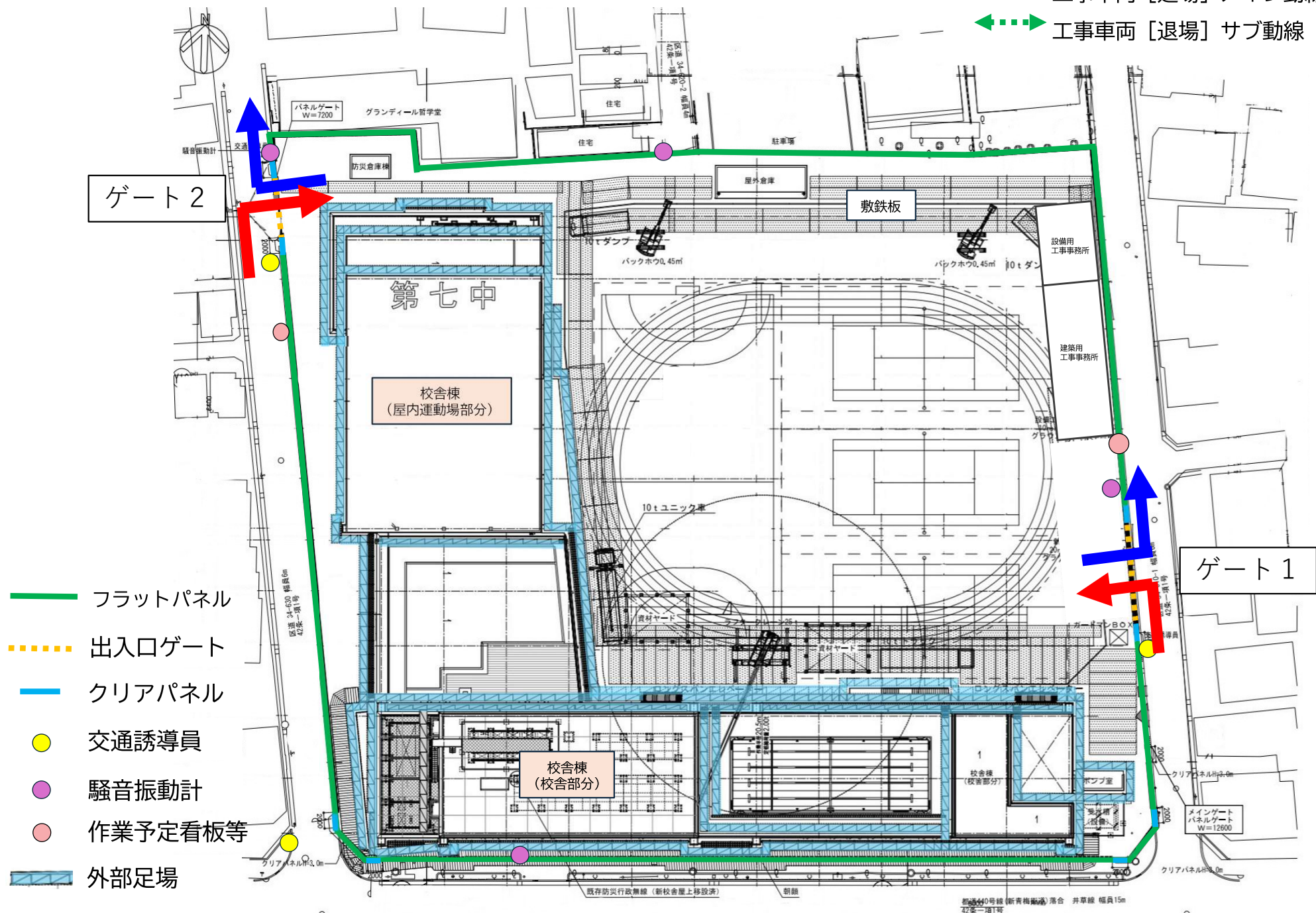
■仮設計画図（解体工事）

- ↔ 工事車両〔入場〕動線
- ↔ 工事車両〔退場〕メイン動線
- ⋯↔ 工事車両〔退場〕サブ動線 ※逆走



■仮設計画図（新築工事）

- ↔ 工事車両〔入場〕動線
- ↔ 工事車両〔退場〕メイン動線
- ⋯ 工事車両〔退場〕サブ動線 ※逆走



■仮設物（参考写真）

出入口ゲート及び仮囲い設置状況



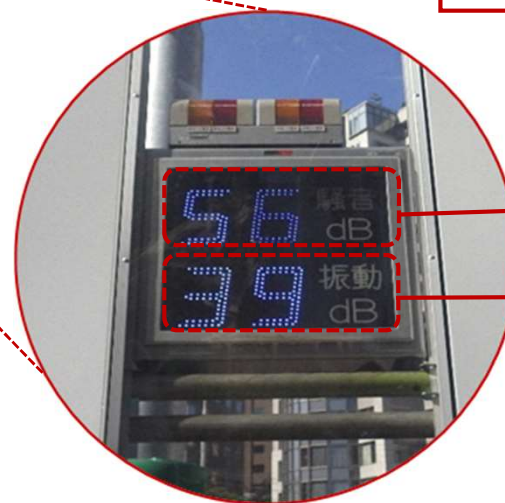
クリアパネル

フラットパネル

パネルゲート



防音パネル
（解体時）

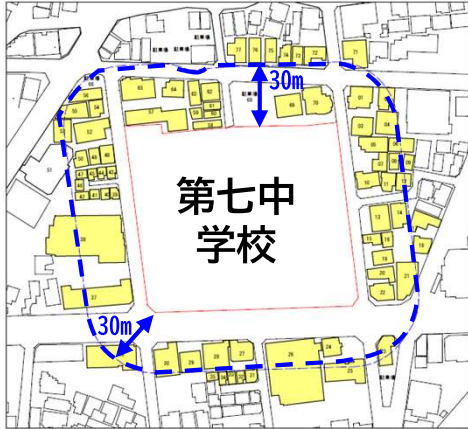


騒音数値

振動数値

騒音・振動計表示例

■家屋調査

調査対象	- 敷地境界から30mの範囲を調査対象とします。  ：調査範囲 - 解体工事着手前に調査を行い、新築工事完了後に再度調査を行います。 
調査目的	万が一家屋等に損傷が生じた場合に、工事の着手前及び完了後の調査結果を比較することで、工事との因果関係を判断します。
調査会社	会社名：株式会社コスモ環境設計 担当1：支倉（はせくら） TEL:070-1379-2661 担当2：永瀬（ながせ） TEL:070-1379-2699
調査内容	1. 家屋全般（外観や間取り等） 2. 建物内部（柱や床の傾斜、内壁の亀裂等） 3. 建物外部（傾斜、外壁の亀裂等） ※写真やスケッチ等で記録します。 ※共同住宅の建物調査範囲は、希望される場合を除き、原則として外観と1階共用部のみとなります。
調査日	※8月24日より株式会社コスモ環境設計からご案内いたします。 日程調整の上、9月30日までに調査をお受けください。

■安全管理等

- ① 工事関係者には作業規則を周知徹底させ、場内はもとより場外の風紀維持についても的確な管理を行います。
- ② 交通誘導員を配置し、第三者優先で工事関係車両の誘導を行い、安全管理に努めます。また、必要に応じて交通誘導員を増員し対応します。
- ③ 工事車両が近隣周辺道路で待機駐車を行わないよう、巡回監視を徹底します。入退場の際も道路上で滞留することのないよう努めます。
- ④ 現場の出入口ゲート（１・２）付近に週間の作業内容を掲示します。
- ⑤ 現場内及び周辺環境美化に心がけます。
- ⑥ 規定の作業時間外に作業を行う場合は、作業予定看板に掲示します。
- ⑦ 道路の通行止めを行う際には、沿道にお住まいの皆様に事前にお知らせを配布し、作業予定看板に掲示します。

工事期間中は、ご迷惑をお掛けいたしますが、ご理解・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■お問い合わせ先

□ 工事中お気付きの点等がございましたら、下記までお問い合わせください。

【工事に関すること】

○工事請負者

ナカノフドー・小河原・進藤建設共同企業体

現場代理人 金井 譲士（かない じょうじ）

株式会社ナカノフドー建設 東京本店

連絡先 03-5942-4140（現場事務所）

○中野区総務部 施設課

柴田 洋希（しばた ひろき）

連絡先 03-3228-5579

mail shibata.h@city.tokyo-nakano.lg.jp

【第七中学校新校舎に関すること】

○中野区教育委員会事務局 子ども教育施設課

高橋 良平（たかはし りょうへい）

連絡先 03-3228-5547

mail takahashi.r3@city.tokyo-nakano.lg.jp